



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.47
令和5年11月24日
文責：校長 酒井 健

◇グランドコンテスト全国大会で金賞を受賞しました。

11月18日(土)、千葉県館山市にある千葉県南総文化ホールで開催されました「第12回日本学校合奏コンクール2023 グランドコンテスト全国大会」に出場した橋小学校の特設合奏部は、ステージ上で、美しいハーモニー、豊かな音楽表現を披露し、見事、金賞を受賞。さらに特別賞の「会長賞」をいただくことができました。前泊で千葉県入りをした子どもたち・・・長旅の疲れもなく、これまでの集大成とも言える、すばらしい演奏を会場にいる全国の皆様にお聴かせすることができました。

素晴らしい演奏でしたが、なんとと言っても、ステージ上で子どもたちが音楽を楽しんでいたことが、聴いていて伝わってきたことが一番の素晴らしさだと感じました。5名の審査員の先生方からの講評では、

「ゴージャスな音のアンサンブルで、弦楽合奏の醍醐味が味わえました。とてもよく鳴っています」
「とても完成度の高い演奏で、素晴らしかったですね」
「各パートともに、ピッチや音色が美しくそろっていて、コンサートのようでした」
「充実した弦楽合奏の響きです。しっかりとした表現が伝わってきます」
「とても立派なアンサンブルでした！これからも皆さんの音を守ってってください」

素敵な言葉がたくさん書かれていました。全国大会の講評でこのような言葉をいただくのは、それだけ素晴らしい演奏であったということなんですね。

保護者の皆様方には、千葉県館山市までおいでいただいたり、楽器の搬入・搬出をお手伝いしていただいたり、郡山に戻ってきた際、楽器搬入をしていただいたり・・・たくさんの応援、そしてご協力をしていただきました。心から感謝申し上げます。

子どもたちは、これまでお世話になった講師の先生方、顧問の先生方、学校の先生方、そして保護者の皆様方への感謝の気持ちを大きく膨らませました。本当にありがとうございました。



宿泊した「シーサイドホテル」で練習をしてから会場に向かいました。



会場に入り、リハーサル室へ



リハーサル室では、念入りにチューニング！間もなくステージです。

シーサイドホテルから富士山が！

校長のひとりごと

子どもたちって、すごいな～と感じます。普段は、小学生そのままです。これは当たり前のことです。例えば、今回の合奏部の子どもたちも、ホテルで食事したり、アイスを食べたり、廊下で笑いながら話をしたり、バスの中で歌ったり、踊ったり・・・そこには、本当に素直な小学生の姿があります。でも、制服を着て楽器をもつと、突然、大人顔負けの演奏家に変身するのですね。